



トルコ地震被災地調査の帰国報告会を 甲子園会館で5月1日に開催します。

4月12日から20日までトルコ地震の被災地で調査を行っていた本学建築学部教員3人と神戸市職員2人による「トルコ地震被災地調査の帰国報告会」を5月1日(月)に武庫川女子大学甲子園会館で開催します。(4月24日から延期)

帰国報告会(再設定)

日時：2023年5月1日(月) 13時30分～(1時間程度)

場所：武庫川女子大学上甲子園キャンパス内

甲子園会館西ホール (西宮市戸崎町1-13)

【登壇者(派遣者)と報告内容(予定)】

■武庫川女子大学建築学部建築学科

- ・柳沢和彦教授・学科長 (建築設計計画学、建築設計) →調査の概要を説明
- ・鳥巢茂樹教授 (建築構造設計学) →倒壊した建物の状況を構造面から説明
- ・田川浩之教授 (建築構造工学) →倒壊した建物の状況を耐震面から説明

■神戸市

- ・建築住宅局建築指導部長 田中幸夫氏
- ・危機管理室課長(計画担当) 能勢正義氏

→現地の防災・減災施策や現地自治体との意見交換内容を説明

【オンライン参加(予定)】

■トルコ・バフチェシヒル大学建築デザイン学部

ムラツ・ドゥンダル教授・学部長

今回の調査に同行したムラツ・ドゥンダル教授がオンラインで調査報告を行います。

■進行 武庫川女子大学建築学部 岡崎甚幸教授・学部長

本件に関するお問い合わせは、

武庫川女子大学広報室

(TEL : 0798-45-3533、FAX : 0798-45-3552、E-mail : kohos@mukogawa-u.ac.jp)

までお願いいたします。

帰国報告会(再設定)

日時：2023年5月1日(月) 13時30分～(1時間程度)

場所：武庫川女子大学上甲子園キャンパス内

甲子園会館西ホール (西宮市戸崎町 1-13)

【登壇者(派遣者)と報告内容 (予定)】

■武庫川女子大学建築学部建築学科

- ・柳沢和彦教授・学科長 (建築設計計画学、建築設計) →調査の概要を説明
- ・鳥巢茂樹教授 (建築構造設計学) →倒壊した建物の状況を構造面から説明
- ・田川浩之教授 (建築構造工学) →倒壊した建物の状況を耐震面から説明

■神戸市

- ・建築住宅局建築指導部長 田中幸夫氏
 - ・危機管理室課長(計画担当) 能勢正義氏
- 現地の防災・減災施策や現地自治体との意見交換内容を説明

【オンライン参加(予定)】

■トルコ・バフチェシヒル大学建築デザイン学部

ムラツ・ドゥンダル教授・学部長

今回の調査に同行したムラツ・ドゥンダル教授がオンラインで調査報告を行います。

■進行 武庫川女子大学建築学部 岡崎甚幸教授・学部長

トルコでの調査実施エリアと訪問先は下記のとおりです。

報告会では、これら地域の現状をドローン等で撮影した画像をお示ししながら、5名がそれぞれの専門領域から見解をご説明する予定です。

【トルコ地震被災地調査実施エリアと訪問先（概要）】

全体期間：4月12日（水）～4月20日（木）

被災地訪問：4月14日（金）～4月16日（日）

4月14日

- ・アダナ県チュクロワ区長訪問
- ・カフラマンマラシュ県オニキシュバト区長訪問
- ・カフラマンマラシュ県オニキシュバトおよびその周辺視察

4月15日

- ・ハタイ県アンタキヤ視察
- ・ハタイ大都市自治体首長訪問
- ・ハタイ県サマンダー視察

4月16日

- ・ハタイ県イスケンデルン視察
- ・ハタイ県パヤス区長訪問
- ・ハタイ県パヤス視察

4月17日

- ・バフチェシヒル大学にてラウンドテーブル

日本における建築構造の歴史や取り組み、震災を経験した神戸市の取り組みについて報告し、バフチェシヒル大学と情報交換した。

以上